年間授業計画　新様式例

立川　　高等学校 令和５年度（１・２学年用）　　教科　芸術　科目　音楽Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　音楽Ⅰ　　単位数：　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　B　組

教科担当者：　（A組：　澤田　）　（B組：澤田　）

使用教科書：　（　教育出版　Tutti+　）

教科　芸術　の目標：

【知識及び技能】	基礎的な技術を身につけると共に音楽を楽しむことで個々の感性を豊かにする。
【思考力、判断力、表現力等】	表現する力・鑑賞する力を身につけ，さらには楽曲の歴史的背景を理解してさまざまなジャンルの音楽を感受できる能力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	音楽を構成するさまざまな要素を感じ取り、音楽の美しさを進んで受容しようとする能力を育てる。

科目　音楽Ⅰ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的な技術を身につけると共に音楽を楽しむことで個々の感性を豊かにする。	表現する力・鑑賞する力を身につけ，さらには楽曲の歴史的背景を理解してさまざまなジャンルの音楽を感受できる能力を養う。	音楽を構成するさまざまな要素を感じ取り、音楽の美しさを進んで受容しようとする能力を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 歌唱	器楽	創作	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	歌声や楽器の音色を響かせよう 【知識及び技能】 譜読をして呼吸法や奏法を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 構成を知覚し演奏を工夫する 【学びに向かう力、人間性等】 音楽を幅広く様々な視点から捉えようとする	・音楽理論 音符や休符・記号など基礎を理解する ・歌唱（校歌　アヴェマリア他） 正しい腹式呼吸を意識し表現を工夫する ・器楽（ピアノ） 楽器の特徴を理解し基本的な奏法を身につける ・鑑賞 オーケストラの楽曲に触れ，特徴や音色に興味をもつ	○	○		○	【知識・技能】 曲の特徴を理解し，姿勢や呼吸法の技能を身に付け，歌唱している。 【思考・判断・表現】 音色，リズム，速度，旋律，強弱，形式，構成を知覚し，それらの働きを感受しながら，どう歌うかについて表現意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽を幅広く様々な視点から捉えようとすることに関心をもち主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	24
	実技テスト（歌唱・演奏）	授業内									
2学期	楽曲の魅力を探そう 【知識及び技能】 譜読から表現形態の特徴を読み取って演奏する 【思考力、判断力、表現力等】 知覚し感受したことについて考え，楽曲の魅力を友だちに伝える 【学びに向かう力、人間性等】 音楽表現を創意工夫しながら表現活動をしようとする	・音楽理論 演奏記号やコードから表現の工夫を考える ・歌唱（椰子の実　Caro mio ben） 日本歌曲やイタリア歌曲にふさわしい表現を工夫する ・器楽（ギター　ミュージックベル） 楽器の特徴を理解し簡単な旋律を創って発表する ・鑑賞 オペラ・ミュージカルなど舞台芸術に触れ特徴や音色に興味をもつ	○	○	○	○	【知識・技能】 曲にふさわしい奏法，身体の使い方などの技能，表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身につけ理解している。 【思考・判断・表現】 音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成を知覚し，それらの働きを感受しながら，どう演奏するかについて表現意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 奏法を身につけることや音楽表現を創意工夫しながら創作活動に関心をもち，主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	26
	実技テスト（歌唱・演奏）	授業内									
3学期	合唱や器楽アンサンブルを楽しもう 【知識及び技能】 奏法や技能を身に付け，高める 【思考力、判断力、表現力等】 表情豊かに表現を創意工夫してアンサンブルをする 【学びに向かう力、人間性等】 音楽表現を創意工夫しながらアンサンブル活動をする	・音楽理論 音符や休符・記号など基礎を理解する ・歌唱 正しい腹式呼吸を意識し表現を工夫する ・器楽（ピアノ　ギター　等） 楽器の特徴を理解し基本的な奏法を身につける ・鑑賞 日本の伝統芸能に触れ，特徴や音色に興味をもつ	○	○		○	【知識・技能】 曲にふさわしい奏法や技能，ハーモニーを意識した演奏技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成などを知覚し，それらの働きを感受しながら，個性豊かに歌唱や器楽表現を創意工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 唱法や奏法を身に付け高めることや，創意工夫しながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	20
	実技テスト（歌唱・演奏）	授業内									
											合計 70